

現地検討会の状況 (みんなの森)



⑩ アカマツ小屋
 ・ 道具置き場にはもったいないから



⑪ アカマツ・広葉樹林、刈り払いあり
 ・ アカマツを切るだけでよいのでは
 ・ 林内に入りたくなるようなきれいなエリア
 ・ 人が入るところは刈り払いを、入って欲しくないところは藪にする等ゾーニングを



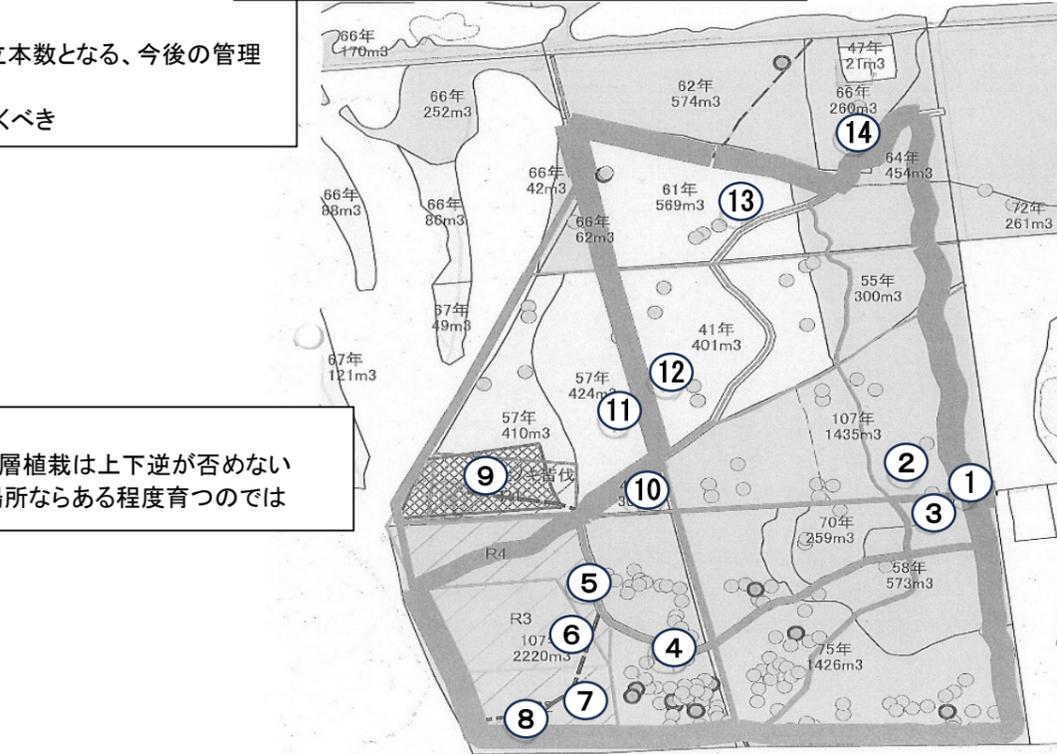
⑫ アカマツ・広葉樹林、刈り払いなし(学校林)
 ・ 下層の広葉樹を育てる、初期段階の上層木の被圧木の除去が大事
 ・ ここは平地林で子供が係わることが大事な山
 ・ 広葉樹の成長待ちエリア。あと10年ぐらいはそのままでよい



⑬ 林望台
 ・ 周囲の広葉樹が成長しており扱いを検討する
 ・ 鳥の巣、鳥、動物を誘導し観察する場に



⑨ R4皆伐地・植樹祭
 ・ 天然更新も含めるとかなりの成立本数となる、今後の管理の検討が必要
 ・ 広葉樹のエリアとして造林していくべき



⑧ アカマツ樹下植栽
 ・ 陽樹のアカマツの下層植栽は上下逆が否めない
 ・ 上層に空間がある場所ならある程度育つのでは



⑭ 道沿いの特伐
 ・ 道沿いの伐採した切株は何か使えないか
 ・ 道沿いは特伐でよい



① 森の入口
 ・ 入口なのに暗いイメージ



⑦ R2伐採地(保残◎、特伐)
 ・ この箇所をモデルにしてパネル等を標示した方がよい
 ・ 下層が育った時を考えると上層のヒノキはもう少し伐採してもよい



⑤ R4伐採地(保残○)
 ・ 広葉樹を育てるため、残すヒノキは大径木化しそれ以外を切る
 ・ 下層植物を残す伐採方法は景観的な観点から見てとてもよい



④ 松枯れの単木処理
 ・ 順次被害木を伐採するとき下層木を考慮した扱いが必要
 ・ 落枝の危険がありセラピー歩道沿いの単木処理は必須(注意看板設置)



② 混交林
 ・ アカマツ林は下層があって明るいことは理解できる
 ・ 他ではなかなかみられない鳥がいる

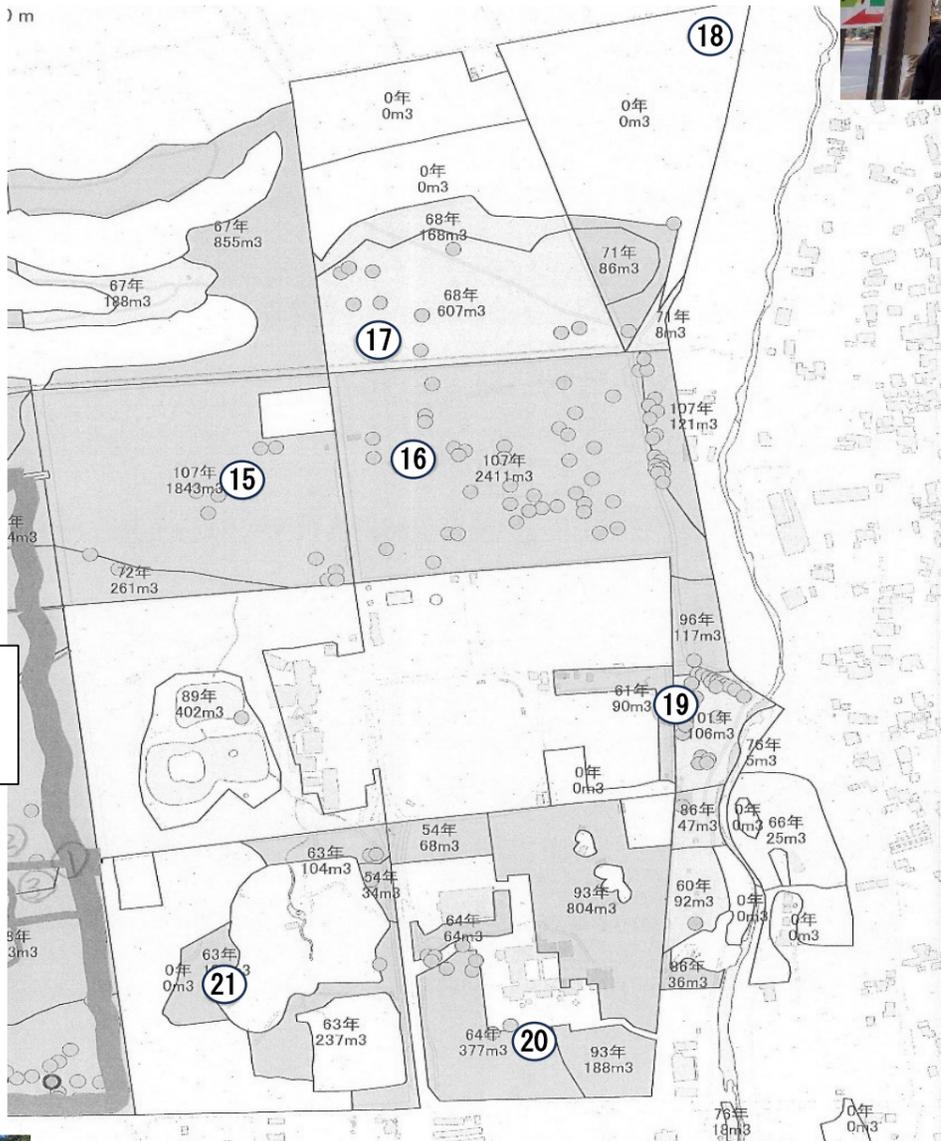


⑥ R3伐採地(保残×)
 ・ ⑤と比べると景観的にはあまりよくない



③ ヒノキ林
 ・ 定期的の間伐をすれば良いヒノキ林になる

現地検討会の状況（みんなの森以外）



- ⑰ マウンテンバイク**
- ・ ヒノキの間伐は必要
 - ・ 施業は休止中であるが、道路沿いのアカマツは処理が必要
 - ・ 森林整備を学ぶ研修フィールドにしてみてもどうか



- ⑮ アスレチック**
- ・ 枯損木、衰退木の除去を優先する
 - ・ アカマツを使った遊具を設置してはどうか、



- ⑯ マレット**
- ・ 一番厄介、皆伐が厳しいので当面は枯損木をその都度切って処理していく
 - ・ 林床が固くなるためマレットの場所を一時的に移動させ休ませたらどうか
 - ・ アカマツを伐採した後、日よけのスペースが必要



- ⑱ 芝生の広場**
- ・ 樹勢が良ければ抵抗性がある、大事に守ることもあり
 - ・ シンボルツリーは残す
 - ・ 園路沿いのアカマツが込み入っている



- ⑳ アカマツの湯の外**
- ・ 被害木を伐りながら高木の広葉樹を植え混交にしていけば
 - ・ 花木の植栽で良いのではないかと